



白沢公民館の生涯学習講座「エコクラフトバック作り」は、2月20日から3月6日までの3回の講座に20人が参加し、紙製のクラフトテープ（梱包用）を使ったバック作りを体験しました。

参加した皆さんは、思い思いにオリジナルのバック作りを楽しんでいました。

エコバックの完成です！



本宮の日本語教室は3月4日、「ビッグパレットふくしま」で開催された「ふくしま地球市民フェスティバル2007」のレストラン街に出店しました。本場韓国の「キムチ」と中国四千年の味「餃子」を販売し、好評のうちに完売となり、会場に訪れた人たちと交流を深めました。

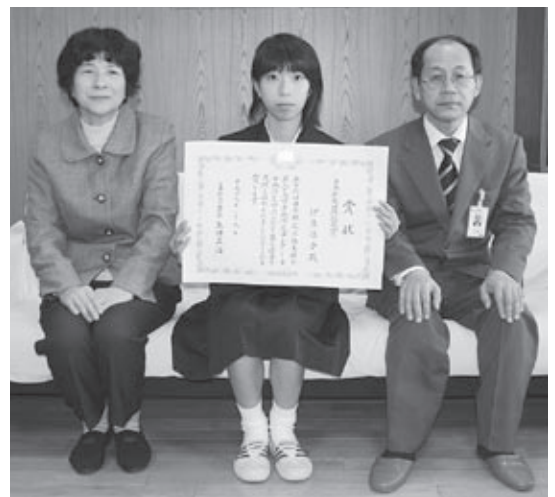
日本語教室の皆さんは毎年フェスティバルに参加し、教室生を中心とする韓国・中国の料理をメインに出店しています。

同フェスティバルは、「地域で暮らす、地球に生きる 今、私たちにできること」をテーマとし、世界中の多様な文化の理解と共に生きることの大切さをひろく啓発するために毎年行われています。

「本場のキムチと餃子は いかがですか〜！」

無病息災、家内安全を祈る

高松山観音寺の初寅大祭は、2月25日に同境内で執り行われました。梵天清め式に始まり、採灯護摩、護摩祈とうののち、御詠歌舞踊や高松山権現（ごんげん）太鼓、子どもみこしなどが奉納されました。また、下帯姿の男衆による裸みこしから梵天が投げられると祭りは最高潮に達し、訪れた人たちは1年間の無病息災や家内安全を祈っていました。



手紙作文で最高賞！

日本郵政公社主催の第39回手紙作文コンクール手紙作文部門で本宮まゆみ小6年生の伊豆法子さん（館町）が、最高賞の日本郵政公社総裁賞に輝きました。表彰状の伝達式は2月22日に同小学校で行われ、碓井勝男本宮郵便局長から表彰状や盾、記念品が贈られました。

作品は「まどみちお様へ」と題し、童謡作家あての手紙に自分の思いをつづったものです。

このほか同部門では遠藤拓実さん（本小1年）が入選、絵手紙部門では小椋万葉さん（岩根小1年）が入選しました。

▲表彰を受けた伊豆さん（中央）。右は碓井本宮郵便局長、左は斎藤セツ子本宮まゆみ小学校長